

基礎医学委員会機能医科学分科会 第25期第3回委員会  
議事要旨

I 日 時 令和3年11月30日(火)13:00~15:00

II 会 場 オンライン会議

出席者(敬称略):赤羽悟美、池谷裕二、伊佐 正、今井由美子、上田泰己、大場雄介、岡村康司(幹事)、垣塚彰、加藤総夫、金井好克(副委員長)、河合佳子、内匠透、多久和典子(幹事)、鍋倉淳一(委員長)、西谷友重、本間さと、浦野徹(特別参加)

欠席者(同上): なし

議事に先立ち、逝去された本分科会吉岡充弘委員のご逝去を悼み、黙祷をおこなった。

III 議 事

1. 第2回委員会の議事要旨(案)の承認がおこなわれた。

2. 報告事項

1) 医学モデル動物研究の環境整備

生理学研究所・動物資源共同利用研究センター・特命教授の浦野徹先生から、本課題における日本における現状とこれまで日本学術会議が果たしてきた役割の説明があった。伊佐正委員から、本課題に関連して英国との共同研究における諸問題についての説明があった。加藤委員から国際疼痛学会における関連する議論について説明があった。モデル動物研究の環境整備について本分科会は関連分科会等に協力して対応することになった。

2) 後援シンポジウム

赤羽悟美委員から第95回日本薬理学会における本分科会后援シンポジウムについての報告があった。第100回日本生理学会大会大会長の伊佐委員から、同大会の構想と本分科会との連携シンポジウム企画案などについて説明があった。

3. 審議事項

1) 研究体制について

本分科会に関連する研究領域において 今後強化すべき分野や技術等について意見交換を行った。これまでのマスタープラン等の説明とともに生命系として課題について意見が出された。伊佐正委員から、臨床脳画像のデータベースと生物学的情報をリンクさせる基盤整備の案の説明があった。本事項における情報を集約する担当委員として、逝去された吉岡充弘委員の後任に上田泰己委員が選出された。

2) 公開シンポジウムについて

本分科会が参画する公開シンポジウムについて、第100回日本生理学会における一般公開シンポジウム開催への協力を進めることになった。本分科会が企画する公開シンポジウムについては今後検討していくこととなった。

### 3) 若手研究者の参画

本分科会に関連する研究分野において、若手研究者の現状把握、および長期的に取り組むべき課題の探索をおこなうため、若手研究者の意見を本分科会の議論に反映させることの重要性が議論された。本分科会に若手委員を新たに追加することが鍋倉淳一委員長から提案され、全員一致で了承された。

## 4. その他

1) 加藤総夫委員から、「持続可能な発展のための国際基礎科学年 2022 (IYBSSD2022) 連絡会議」に本分科会も参画する必要があるとの意見が出され、参画について検討することになった。

2) 垣塚彰委員から、医学教育についての検討の現状について報告があった。

3) 岡村康司委員から、技術の継承についての検討の現状について報告があった。

### < 配布資料 >

第25期 機能医科学分科会第3回委員会 議事次第

第25期 機能医科学分科会第2回委員会 議事要旨案

次期マスタープランに向けての脳科連将来構想委員長試案

機能医科学分科会による「一般公開シンポジウム」企画に関し